

平成 30 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社青山財産ネットワークス  
代 表 者 代表取締役社長 蓮見 正純  
(コード番号 8929 東証第二部)  
問合せ先 執行役員経営管理本部長 橋場 真太郎  
(TEL 03-6439-5800)

平成 30 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間の  
業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

本日公表の業績結果を踏まえ、平成 30 年 2 月 6 日に公表した平成 30 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値の実績値との差異  
(平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,600	590	560	450	39.43
今回実績値(B)	7,693	719	658	401	35.16
増減額(B-A)	△906	129	98	△48	
増減率(%)	△10.5	21.9	17.6	△10.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年12月期第2四半期)	7,000	701	645	538	46.34

2. 差異の理由

第 2 四半期連結累計期間の売上高、営業利益、経常利益が前年同期比それぞれ増収増益になったものの、売上高につきましては通期計画策定時に不動産コンサルティング商品を組成し売買取引による不動産取引収益として売上計上を計画していた案件が物件仲介取引になったことから手数料収入としての計上となり売上高が減少したため、前回発表予想数値と比較して、10.5%減と下回る見込みとなりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益が減少したのは、一時的な繰延税金資産の減少による法人税等調整額が増加したためです。

なお、平成 30 年 12 月期通期連結業績予想につきましては、当第 3 四半期以降に複数の不動産コンサル商品の組成を計画しており、現時点での変更はございません。今後、業績予想に変更が必要となった場合は、速やかに開示いたします。

以 上